

土佐和紙総合戦略 令和3年度の取り組み実績について

資料2

基本方針

①土佐和紙の原料確保 ②用具の確保と土佐和紙生産者の後継者育成 ③土佐和紙のPR・販売促進・新商品開発 ④土佐和紙文化の発信と無形文化遺産登録

＜令和3年度実施計画＞

※役割分担について:「◎」は主体となる実施機関、「○」は連携や参加、声かけの協力等を求める機関

※主な取り組みの概要については、資料2「令和3年度の主な取り組みについて」参照

	実施計画	実行	基本方針①	基本方針②	基本方針③	基本方針④	工業振興課	手すき和紙協同組合	製紙工業会	高知大学	小津和紙	中央会	産業振興センター	いの町	土佐市	環境農業推進課	文化財課	仁淀川地域本館	紙産業技術センター
通年	県立文化施設等での土佐和紙PRと販売	・高知みらい科学館での伝統的工芸品等PRのための常設展示 ・いの町紙の博物館販売コーナーのリニューアル(9月)			●	●	◎	○	○					◎	○			○	
	伝統的工芸品産業等後継者育成対策事業費補助金を活用した後継者育成	【相談者数】2名(県外1名、県内1名) ※補助金制度概要の説明等を行ったが、制度活用には至らず。		●			◎	○							○	○			
	紙を使ったワークショップの開催(月1回)	【実施月】4月～3月(9月は新型コロナウイルス感染症の影響で12月に延期) 【参加者数】4月:19名、5月:13名、6月:18名、7月:12名、8月:11名、9月(12月実施):14名 10月:9名、11月:14名 12月:7名 1月:5名 2月:6名 3月:6名 延べ134名				●		○	○					◎					
	土佐和紙に関する研究の実施	【研究テーマ】原料や製造工程の違いが楮紙の特性に及ぼす影響について				●		○											
随時	CSR活動に取り組む企業とこぞ産地のマッチング		●				◎								○	○			◎
	用具(箕、桁)の貸し出し	【実績】箕、桁共に貸し出し実績0 ※手すき和紙協同組合総会資料で貸し出し制度についてお知らせ(郵送)		●				○							◎				
	県立文化施設等での企画展開催	・オーテピア図書館での伝統的工芸品等PRに向けたパネル展示(7/1～7/31) ・海洋堂スペースファクトリー南国での夏休み企画「土佐和紙ワークショップ」の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止 ・オーテピア図書館での伝統的工芸品等PRに向けたパネル展示(12/9～12/22)			●		◎	○	○						◎	○			○
	土佐和紙展に向けた検討会の実施				●		◎	○	○		◎				○	○			
	教育現場での土佐和紙の学習、啓発活動	・小中学校による「いの町紙の博物館」見学(8/21～9/26まで新型コロナウイルス感染症の影響により休館) 【小学校】55校、2,977名 【中学校】14校、595名 【その他】高校、大学からの見学もあり ・いの町や土佐市にて、土佐和紙について記載された副読本を配布				●		○	○						○				
	新商品開発等のための技術支援	【実績】12回(商品件数:4件)			●														

土佐和紙総合戦略 令和3年度の取り組み実績について

資料2

基本方針

①土佐和紙の原料確保 ②用具の確保と土佐和紙生産者の後継者育成 ③土佐和紙のPR・販売促進・新商品開発 ④土佐和紙文化の発信と無形文化遺産登録

＜令和3年度実施計画＞

※役割分担について:「◎」は主体となる実施機関、「○」は連携や参加、声かけの協力等を求める機関

※主な取り組みの概要については、資料2「令和3年度の主な取り組みについて」参照

実施計画		実行	基本方針①	基本方針②	基本方針③	基本方針④	工業振興課	手書き和紙協同組合	製紙工業会	高知大学	小津和紙	中央会	産業振興センター	いの町	土佐市	環境農業推進課	文化財課	仁淀川地域本館	紙産業技術センター
第1 四半 期	4月	土佐和紙生産量の実態調査の実施(～5月下旬)		●	●		◎	○	○										
		第1回土佐和紙振興対策推進会議の開催	●	●	●	●	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5月	こうぞ生産者の状況調査(地域特産物調査)・取りまとめ(～9月下旬)	●				○								◎	◎	◎		○
		用具保存会、本年度事業の確認と後継者事業計画の協議		●														◎	
	6月	他県の保持団体の活動状況(養成課程や運営体制)調査の実施																	◎
		伝統的工芸品産業等後継者育成に係る研修受入団体等への聞き取り調査の実施		●			◎	○	○						○	○			
	ミニ展示商談会(紙・木製品系)開催(6/18東京 WEB併用)	※新型コロナウイルス感染症の影響により延期 ⇒ 12/2開催(インテリアフスタイル・リビング関連で開催)			●		○	○	○				◎						

土佐和紙総合戦略 令和3年度の取り組み実績について

資料2

基本方針

①土佐和紙の原料確保 ②用具の確保と土佐和紙生産者の後継者育成 ③土佐和紙のPR・販売促進・新商品開発 ④土佐和紙文化の発信と無形文化遺産登録

＜令和3年度実施計画＞

※役割分担について:「◎」は主体となる実施機関、「○」は連携や参加、声かけの協力等を求める機関

※主な取り組みの概要については、資料2「令和3年度の主な取り組みについて」参照

	実施計画	実行	基本方針①	基本方針②	基本方針③	基本方針④	工業振興課	手すき和紙協同組合	製紙工業会	高知大学	小津和紙	中央会	産業振興センター	いの町	土佐市	環境農業推進課	文化財課	仁淀川地域本部	紙産業技術センター
第2 四半 期	紙とあそぼう作品展開催(7月下旬)	・紙とあそぼう作品展開催(7/21~8/15) 【応募数】43団体(個人含む)131名 【受賞数】大賞・吉井源太賞・土佐和紙賞 各1作品、その他34作品入賞 【作品展】総来場者数2,245名 【巡回展】8/19~10/21の期間5箇所で開催				●	◎	◎	◎						◎				
	7月 「東京の産業等の魅力発信イベント(2020東京オリパラ)」での土佐和紙PR(7月下旬)	・「Tokyo Tokyo ALL JAPAN COLLECTION」(※)での土佐和紙PR(7/19~7/21) 【総来場者数】7/19~7/21の期間で1,016名 【展示品】伝統的工芸品・特産品 ※加工品含む。希望者にはパンフレットを配布。 【その他】東京オリンピック・パラリンピック関係者への記念品として、本県から土佐清帳紙の「和綴じ帳」を贈呈。上記イベントにおいても、1点を会場内に展示。 ※イベント名称について、7/13に正式名称が決定し、東京都より連絡あり。			●		◎	○	○										
	品川区PRブース「しながわハウス」でのPR(7月下旬)	※新型コロナウイルスの影響により中止			●		◎	○	○										
	こうぞ生産者と和紙生産者との意見交換会開催(7月)	※8/27(金)開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期 ⇒ 9/24開催		●			◎	○	○						○	○	○	○	○
	土佐和紙保存会と協議(課題の整理)	※12/3開催				●		○										◎	
	8月 伝統的工芸品産業等後継者育成研修修了者による活動報告及び研修生との意見交換、交流会の開催(8月下旬)	※11月「ものづくり総合技術展」に併せて、11/12(金)開催		●			◎	○											
	用具保存会、研修の実施	・簀笥製作技術向上の研修会は京都で実施(9月) ・編み糸の研修会は中止(東京都あきる野市)			●														◎
	第2回土佐和紙振興対策推進会議の開催(9月中旬)	※12/6開催		●	●	●	●	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	楮生産者と和紙生産者の意見交換会開催(9/24)	・楮生産者と和紙生産者の意見交換会開催(9/24) 【参加者】楮生産者及び和紙生産者9名、関係団体3名、県・市町村関係課16名 【内容】原料(楮)確保における現状と課題を共有。今後、新たな取り組みに向けたワークショップ及び勉強会を開催。(第1回:1月開催)		●				◎	○	○					○	○	○	○	○
	9月 WEB商談会	・WEB商談会(紙関係:9/15、9/22) ⇒参加企業6社、商談相手8社と計13商談 【参加企業】①三昭紙業②三彩③三和製紙④富士紙化学⑤東陽特紙⑥内外典具帖紙 【商談相手】①小津和紙②くらし企画(生協、楽天、アマゾン等)③シービジョン(JA、金融機関、学校) ④関西ビジネスインフォメーション(大阪ガスのG)他4社				●		○	○						◎				
大阪インターナショナル・ギフトショー2021出展(9/16~9/17)	・大阪インターナショナル・ギフトショー2021出展(9/16~9/17) ⇒6社参加:名刺交換数417人うち可能性あり66案件 【紙関係企業】(株)モリサ出展 ※その他5社:①ミロクテクノウッド②ひのき屋③金星製紙④山のくじら舎⑤機能素材				●		○	○						◎					
国際雑貨EXPO関西出展(9/29~10/1)	・国際雑貨EXPO関西出展(9/29~10/1) ⇒4社参加:名刺交換数241人うち可能性あり79案件 【紙関係企業】参加なし ※4社:①KINP②OUCHI企画③ケンセン35④ひのき屋				●		○	○						◎					
先進事例講演会(伝統的工芸品の販路開拓等)の開催(9月)			●	●		◎	○	○						○	○	○	○	○	
用具後継者の養成計画の検討(文化庁と協議)	・令和4年度事業計画(案)を基に、簀笥、竹片子、萱片子、漉き桁の研修を協議・確認(10月)		●															◎	

土佐和紙総合戦略 令和3年度の取り組み実績について

資料2

基本方針	①土佐和紙の原料確保 ②用具の確保と土佐和紙生産者の後継者育成 ③土佐和紙のPR・販売促進・新商品開発 ④土佐和紙文化の発信と無形文化遺産登録
------	---

＜令和3年度実施計画＞

※役割分担について：「◎」は主体となる実施機関、「○」は連携や参加、声かけの協力等を求める機関

※主な取り組みの概要については、資料2「令和3年度の主な取り組みについて」参照

	実施計画	実行	基本方針①	基本方針②	基本方針③	基本方針④	工業振興課	手すき和紙協同組合	製紙工業会	高知大学	小津和紙	中央会	産業振興センター	いの町	土佐市	環境農業推進課	文化財課	仁淀川地域本部	紙産業技術センター
第3 四半 期	技術保持団体設立に向けた進め方の確認	※12/3開催				●												◎	
	用具保存会の補助事業計画への反映	・令和4年度国庫補助事業計画書作成済み(10月) 【後継者養成】賞き賞(1名)、竹片子(1名)、萱片子(1名)、漉き桁(3名)		●														◎	
	インテリアライフリビング出展(10/18~20 東京)	・インテリアライフリビング出展(10/18~20 東京) ⇒9社参加：名刺交換数409人、うち可能性あり95案件 【紙関係企業】2社出展(①ひだか和紙②モリサ) ※その他7社：①穂岐山刃物②コスモ工房③土佐龍④ミロクテクノウッド⑤GROWING ⑥イースインザルーム⑦ケンセン35				●	○	○	○				◎						
	ものづくり総合技術展への土佐和紙製品出展PR(11/11~13) 同技術展へのバイヤー招へいによる販路開拓 ⇒高知県手すき和紙協同組合、高知県製紙工業会 出展 【総来場者数】23,500人 ※その他、高知県伝統的工芸品等展示コーナーにて土佐和紙製品をPR	・ものづくり総合技術展への土佐和紙製品出展PR(11/11~13) 同技術展へのバイヤー招へいによる販路開拓 ⇒高知県手すき和紙協同組合、高知県製紙工業会 出展 【総来場者数】23,500人 ※その他、高知県伝統的工芸品等展示コーナーにて土佐和紙製品をPR				●	◎	◎	○				○						
	ミニ展示商談会(紙、木製品)開催(11月上・中旬 東京) ミニ展示商談会(紙、木製品)開催(11月中・下旬 大阪)	・伝統的工芸品産業等後継者育成研修修了生による活動報告及び研修生との意見交換、交流会の開催(11/12) 【意見交換 参加者】研修生3名、研修修了生8名(うち土佐和紙の研修修了生3名) 【ものづくり総合技術展でのPR】高知県伝統的工芸品等展示コーナーにて、修了生・研修生の作品を展示 (土佐和紙の研修修了生2名、土佐硯の研修修了生1名がブースにてPR実施)			●		◎	○											
	Kami祭の開催(11/23)	・ミニ展示商談会(木・紙、防災関連製品)開催(11/4 大阪(あべのハルカス)) ⇒9社参加+高知県ブース 【紙関係企業】3社出展(①金星製紙②三昭紙業③モリサ) ※その他6社：①ひの木屋②なかよしライブラリー③山のくじら舎④TAKEDA GANGU ⑤四国浄管⑥関				●	○	○	○					◎					○
	【追加】ミニ展示商談会(インテリアスタイル・リビング関連)開催	・Kami祭の開催(11/23)				●	●	○	○										○
	【追加】土佐和紙保存会と協議	・ミニ展示商談会(インテリアスタイル・リビング関連)開催(12/2 東京(第一ホテル東京)) ⇒7社参加 【紙関係企業】2社出展(①ひだか和紙②モリサ) ※その他5社：①ミロクテクノウッド②ハート③土佐龍④戸田商行⑤ケンセン35				●	○	○	○					◎					
	【追加】第2回土佐和紙振興対策推進会議の開催	・土佐和紙保存会と協議(12/3) ⇒今後の方向性等について協議。				●	○												◎
	【追加】移住希望者対象イベント「高知暮らしフェア」への出展	・第2回土佐和紙振興対策推進会議の開催(12/6)		●	●	●	●	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・移住希望者対象イベント「高知暮らしフェア」への出展(12/12 東京) ⇒伝統産業分野への相談者は3名。うち土佐和紙に関する相談は0名。				●	◎												

土佐和紙総合戦略 令和3年度の取り組み実績について

資料2

基本方針 ①土佐和紙の原料確保 ②用具の確保と土佐和紙生産者の後継者育成 ③土佐和紙のPR・販売促進・新商品開発 ④土佐和紙文化の発信と無形文化遺産登録

＜令和3年度実施計画＞

※役割分担について:「◎」は主体となる実施機関、「○」は連携や参加、声かけの協力等を求める機関

※主な取り組みの概要については、資料2「令和3年度の主な取り組みについて」参照

	実施計画	実行	基本方針①	基本方針②	基本方針③	基本方針④	工業振興課	手すき和紙協同組合	製紙工業会	高知大学	小津和紙	中央会	産業振興センター	いの町	土佐市	環境農業推進課	文化財課	仁淀川地域本部	紙産業技術センター
1月	用具保存会、文化庁補助金ヒアリング	・用具保存会、文化庁補助金ヒアリング ⇒令和4年度補助事業計画に係る文化庁補助金ヒアリング実施(12/22) ※ヒアリング後、文化庁より国庫補助金50万円増額可能の話有り		●														◎	
	メゾン・エ・オブジェ(インテリア・デザイン)市場調査実施(3/24~25 フランス)	・メゾン・エ・オブジェ(インテリア・デザイン)市場調査実施(3/24~25 フランス) 【紙関係企業】1社参加(モリサ) ※その他2社:①土佐組子②ハート ※事前調査には、他4社(うち紙関係企業:ひだか和紙)も参加			●								◎						
	土佐和紙工芸村こうぞ皮はぎ体験(1/12予定)	・土佐和紙工芸村こうぞ皮はぎ体験開催(1/12) 和紙職人・工芸村関係者・地域の方々が参加	●			●		○	○	○						◎			○
	【追加】第1回楮についてのワークショップの開催(1/13)	・第1回楮についてのワークショップ開催 【参加者数】14名(うち楮生産者及び和紙生産者6名) 【内容】(1)楮の加工作業における機械の導入事例の紹介 (2)今後の取り組みについての意見交換等	●					◎	○	○	○						○	○	○
第4 四半 期 2月	用具保存会、国庫補助金申請	・用具保存会、国庫補助金申請 ⇒令和4年1月28日付け「令和4年度 国宝重要文化財等保存・活用費補助金交付申請書」提出		●														◎	
	東京国際ギフト・ショー春2022出展(2/8~2/10)	・東京国際ギフト・ショー春2022出展(2/8~2/10) ⇒12社参加 【紙関係企業】5社出展(①ひだか和紙②モリサ③河野製紙④機能素材⑤金星製紙) ※その他7社出展			●			○	○					◎					
	全国土佐和紙はがき絵展開催(2月下旬)	・全国土佐和紙はがき絵展開催 【会期】2/26~3/31 【応募点数】634点(27都道府県・香港より応募) 【来場者数】1,288名				●		○	◎	◎					◎				
3月	京都国際ギフト・ショー2022出展(3月上旬) ミニ展示商談会(木製品・雑貨系)開催(3月上旬 東京)	・京都国際ギフト・ショー2022出展(3/9~10) ⇒5社参加 【紙関係企業】参加なし ※その他5社:①アールデザインスタイル②機能素材③ケンセン35④ひのき屋⑤山のくじら舎 ・ミニ展示商談会(ギフト・ノベルティ)開催(3/3 東京) ⇒5社参加 【紙関係企業】2社出展(①河野製紙②金星製紙) ※その他3社:①機能素材②土佐通信③ミロクテクノウッド			●			○	○	○			◎						